

まなびピット

ピットとは、カーレースで燃料補給やタイヤ交換などを行う整備所のことです。

みなさまの就労支援の「学び」と「経験」を振り返り、スキルアップの目標を確認する「ピット」になることを目指し、まなびピットを作成しました！

人材育成をサポートします！

地域障害者職業センターでは、研修やノウハウの提供などにより、地域の就労支援を支える人材育成をサポートします。

▶▶▶ 就労支援に関するニーズにお応えします！

地域障害者職業センターでは、就労支援を担当する支援者のみなさまのスキルアップのニーズにお応えするための「職リハ人材の育成支援」を行っています。就労支援を担当するみなさまの“知識・実践経験とまなびのニーズ”を確認するための「まなびピット」、就労支援の実践力向上を目指す「ノウハウの提供」、支援力の段階的向上を目指す「研修」を活用いただき、就労支援のスキルアップを目指しませんか？

まなびピット



就労支援ノウハウの提供



研修

職業センターへの相談の一例です。お気軽にご相談下さい！



作業場面でのアセスメント方法について、ポイントを知りたい。

他の支援機関と意見交換することで、より良い支援の参考にしたい。

就職活動支援のノウハウを向上させたいので、関連する知識を学びたい。

職場定着支援のノウハウを向上させたいので、関連する知識を学びたい。

対象者の就職先企業の現場で、企業支援の方法について助言してほしい。

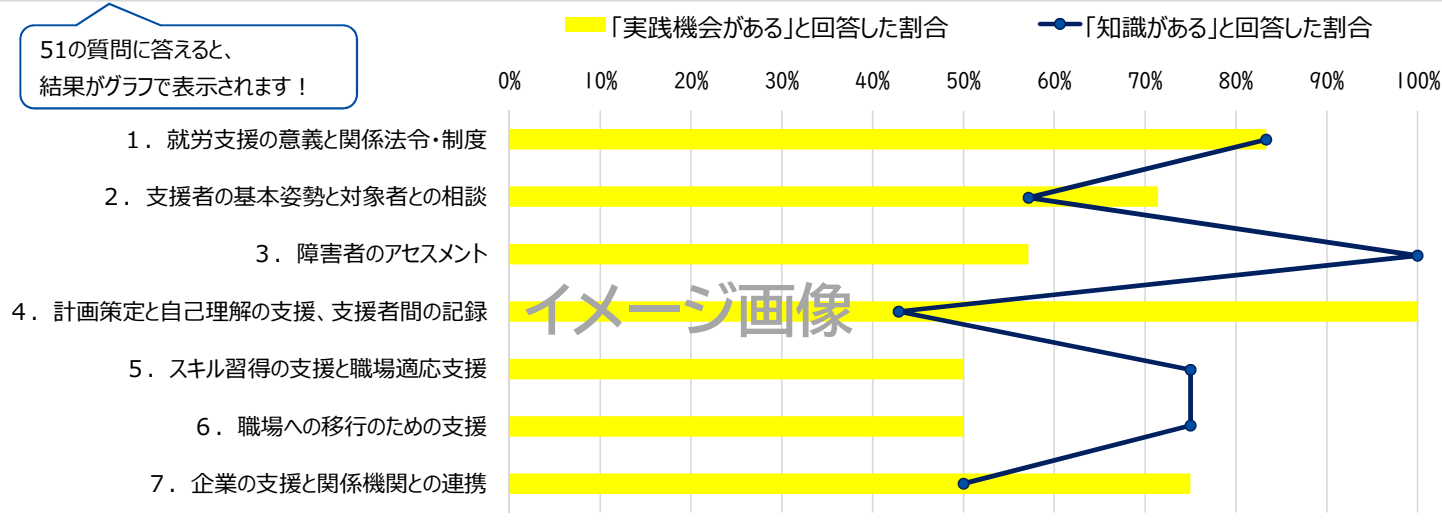
地域センターを見学して、自施設のプログラム運営の参考にしたい。

職場での対人対応に関する講座を上手に進めるポイントを知りたい。

アセスメント力向上のため、地域センターの職業評価場面に同席したい。

▶▶▶ まなびピットの質問に答えると、就労支援の“知識”と“経験”が見える化されます！

51の質問に答えると、結果がグラフで表示されます！



▶▶▶ さらに、これからのまなびポイント（まなびたい領域）を具体化することにつながります！

「もっと学びたい」と回答したもののうち、選択した割合が高かった上位3領域の結果です。

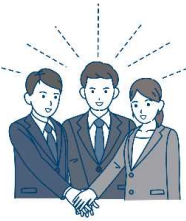
- 1位 2. 支援者の基本姿勢と対象者との相談
- 2位 4. 計画策定と自己理解の支援、支援者間の記録
- 3位 1. 就労支援の意義と関係法令・制度

※まなびピットの回答例

JEED HPで

まなびピットをチェック！

就労支援ノウハウの提供



就労支援ノウハウの提供方法には、2つのパターンがあります。

- 学習会やケーススタディ等を通じて行うノウハウの提供
- 実践を通じて行うノウハウの提供

詳しくは最寄りの地域障害者職業センターのHPをチェック！

学習会やケーススタディ等を通じて行うノウハウの提供

(講義、意見交換、演習)

■ ケーススタディ

過去の一定程度完結した支援事例を題材にし、支援計画の策定や支援方法等に関する検討を行います。

■ ケースカンファレンス

現在支援中の方について、課題解決に向けた支援方法等の検討を行います。

■ レディメイド型学習会

地域障害者職業センター主催による学習会を実施しています。

■ オーダーメイド型学習会

貴機関のニーズに応じたテーマで、貴機関への訪問等により個別に学習会を行います。

■ 研修講師

貴機関主催の研修に講師としてご協力します。

実践を通じて行うノウハウの提供

(見学、体験、支援への同席)

□ 職場定着のための支援の現場への同行

支援対象者の就職先企業への同行訪問等を通じて、効果的な企業支援、定着支援の方法を共有します。

□ アセスメント場面への見学・同席

職業評価や模擬的就労場面の見学・同席により、アセスメントのポイント等を共有します。

□ 支援プログラム（講習等）の見学・体験

職業準備支援等の支援プログラム（講習等）を見学・体験していただき、支援のポイント等を解説します。

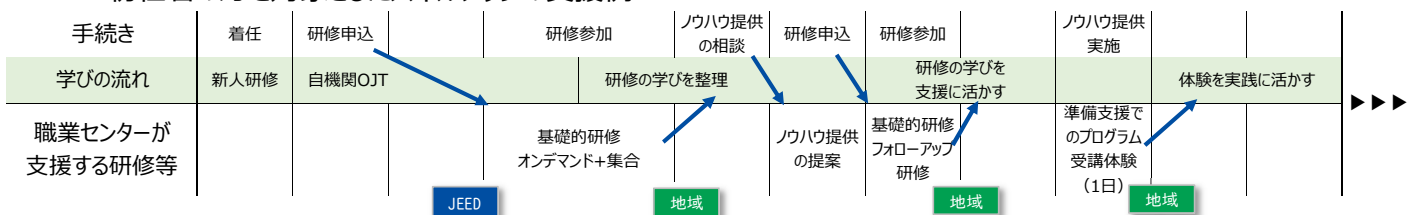
□ その他

貴機関のニーズに応じた研修内容を企画し、研修を行います。

スキルアップの支援例

ノウハウ提供と研修を組み合わせ、

■ 初任者の方を対象としたスキルアップの支援例



【パターン1】

基礎的研修

×基礎的研修フォローアップ研修に参加
基礎的研修で支援の基礎をまんべんなく学び、フォローアップ研修でアセスメントについて学習。基礎を押さえることで、現場で活かせるアセスメント力をつける！



【パターン2】

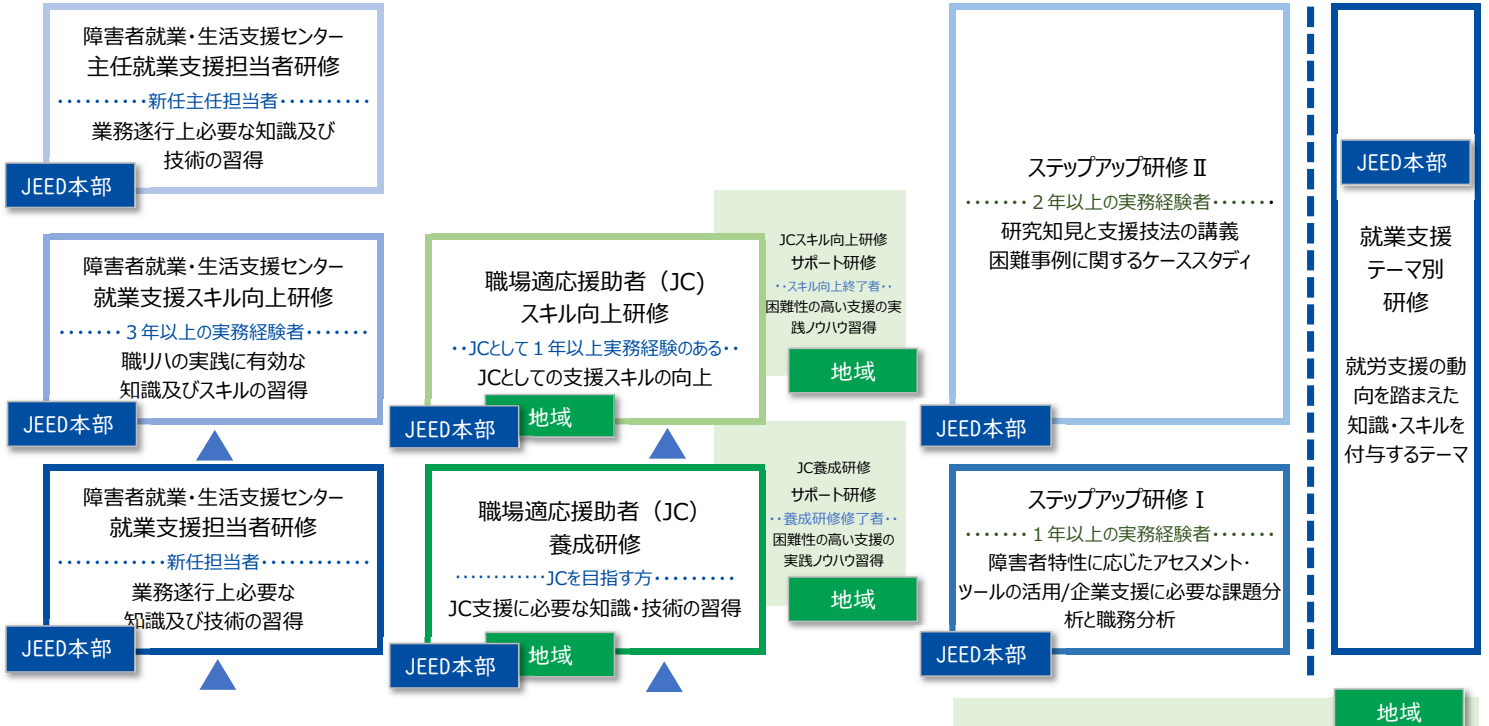
基礎的研修フォローアップ研修

×職業準備支援の講座にケースと共に参加
利用者と共に職業センターの職業準備支援の講座に参加。研修で学び現場でアセスメントしてきた内容を、利用者のナビゲーションブックの作成に展開させる！



研修

研修は、機関別、目的別、階層別に構成されています。
 最寄りの地域障害者職業センターが行う研修と
 障害者職業総合センター(JEED本部)が行う研修があります。
 詳しくはホームページをチェック！



雇用と福祉の分野横断的な基礎的知識・スキルを付与する研修（基礎的研修）

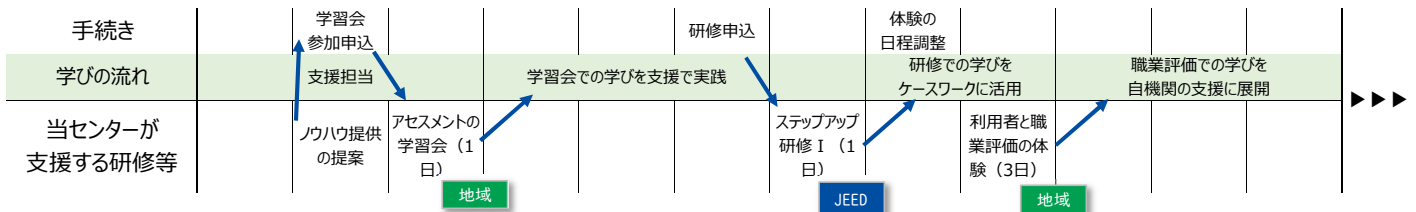
<p>【受講を必須とされている方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 障害者就業・生活支援センター・就業支援担当者・生活支援担当者 ■ 就労移行支援事業所就労支援員 ■ 就労定着支援事業所就労定着支援員 	<p>【受講の対象となる方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 就労継続支援事業所（A型、B型） ■ 発達障害者支援センター ■ 医療機関 ■ 教育機関 ■ 職場適応援助者養成研修の受講を予定している方 ■ その他関係機関 など
--	---

JEED本部 地域

基礎的研修
 フォローアップ研修
 ・基礎的研修修了者等・
 アセスメント演習
 企業支援に関する
 基本的知識

効果的なスキルアップを支援します！

■ 実務経験2年程度の方を対象としたスキルアップの支援例



【パターン3】
 アセスメントの学習会に参加
 ×ステップアップ研修 I でケーススタディに取り組む
 アセスメントの複数の手法とツールの活用を学び、他機関の受講者と共にケーススタディを行う。知識の深めさらに広げる！新たな学びを現場で実践することで経験値を増やす！



【パターン4】
 ステップアップ研修 I
 ×自機関の利用者と共に職業評価を体験
 研修受講後、利用者と共に職業評価を体験。職業評価で作業や検査に取り組みながら、利用者の生活や行動に関するアセスメントを、体験的に理解する！

JEEDでは、障害者の就労支援に関する基礎的研修をステップ0の研修と位置づけ、階層的に研修を受講いただけるよう研修体系を見直しました。みなさまの申込みをお待ちしています。



基礎的研修からスタートする 4つの研修

集合研修

基礎的研修フォローアップ研修

開催日：令和7年10月から順次開催
 会場：全国の地域障害者職業センターなど
 対象者：基礎的研修修了者または就労支援に関する実務経験を1年以上有する方
 内容：3科目（340分程度）
 ①アセスメント演習：支援の現場での作業場面、職場での課題場面についてアセスメント演習を行います。
 ②障害者雇用の実際：企業担当者等が障害者雇用を進める企業の取組を紹介します。
 ③就労支援に求められるスキル：就労支援に関する現在の知識と実践経験を振り返り、受講者間で意見交換を行います。

WEB

ステップアップ研修 I

開催日：令和7年11月6～7日
 会場：WEBでライブ配信
 対象者：就労支援に関する基礎知識・スキルがあり、1年以上の実務経験がある方
 内容：3科目（480分）
 ①障害特性に応じたアセスメント・支援：支援ツールの活用を含めアセスメントの具体例、支援事例を紹介します。
 ②課題分析の理論：課題分析の概念、内容等と基本的な理論を紹介します。
 ③企業へのアプローチと事業所における調整方法：障害者雇用に関する企業の視点、企業支援を行う上での留意事項、あわせて事例を通じて企業へのアプローチ方法について理解を深めます。

WEB

就業支援テーマ別研修

開催日：令和7年12月3日
 会場：WEBでライブ配信
 対象者：就労支援機関及び関連領域の支援者
 内容：360分程度
 就労支援に関連する領域において話題になっている最新情報を紹介します。令和7年度のテーマは「（仮）障害者雇用に関する労働法規」です。

WEB→集合

ステップアップ研修 II

開催日：令和8年2月16日及び19～20日
 会場：WEB+障害者職業総合センター
 対象者：基本的な各障害特性と特性に応じたアセスメントや支援方法及び企業への支援方法について理解しており、2年以上の実務経験がある方
 内容：4科目3日間（780分程度）
 ①WEB：（選択科目）就労支援に関する最新情報
 ②WEB：（選択科目）就労支援に関する専門的な知識・スキル
 ③集合：（選択科目）障害者職業総合センター職業センターの開発した支援技法の活用
 ④集合：ケーススタディ

最寄りの地域障害者職業センター



住所 〒

JEED 研修



電話